



プラスチックタイムズ

THE PLASTICS TIMES OF JAPAN

2013年(平成25年)10月号(第41号)発行所 一般社団法人日本合成樹脂技術協会
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 TEL: 03-3542-0261 FAX: 03-3543-0619
e-mail: jspt@nifty.com http://www.plastics.or.jp 毎月1回、1日発行
特別協力 日本プラスチック機械工業会、国際プラスチックフェア協議会

プラスチック加工業の景況に好転の兆し 生産・採算が向上、課題は原材料値上がりへの対応

切断・洗浄・脱水・分離装置を開発 【日本シーム】食品残渣や土壌付き袋用に

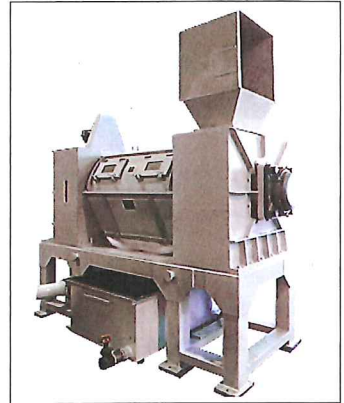
日本シーム(埼玉県川口市)は、残渣つきのポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)あるいは土壌の付いたポリ塩化ビニル(PVC)などの袋を切断、洗浄、脱水して、リサイクル材料として使いやすくする前工程の装置「破!洗(HA!SEN)」を開発した。

従来、食品残渣の付着したプラスチックフィルムの袋や、土壌の付いたPVCの袋は、焼却したり、埋め立て処分されてきたが、今回開発の切断洗浄脱水機を用いることにより、これら袋の再資源化ができるようになる。

特殊な回転刃で絡まずに切断するため、長尺物や袋状のものでもそのまま投入できる。投入されたものは切断され、洗浄され、高速回転で脱水・分離される。洗浄ノズルとクリーンブラシを搭載しており、スクリーンを回転させ、スクリーン上にたまる汚れを洗浄ノズルとブラシで取り除く。

フィルム袋類だけでなく、弁当ガラ、中身の入った容器(PETボトル等)、残渣の付いたプラスチック容器、廃農ビや廃農ポリも処理できる。また、大量の処理が必要な場合や頑固な汚れの場合に対応するための特別仕様機種も用意している。

現在、主モーターが22kwと30kwの2機種があり両機種ともにローター回転数が1,000~1,500rpm、スクリーン回転数が5rpm、スクリーンメッシュ径が3mm、スクリーン用モーターが0.75kw。



汚れた袋や容器類を切断、洗浄、脱水、分離までを一貫して行う装置

INTERNATIONAL PLASTIC FAIR

3年に1度最新技術発表の場



IPF
JAPAN
2014

www.ipfjapan.jp

国際プラスチックフェア

2014年10月28日^①~11月1日^②

会場 ■ 幕張メッセ 主催 ■ 国際プラスチックフェア協議会